



# とねっと協議会だより VOL.18

【参加施設数】147施設（中核施設12、病院・診療所90、歯科医療機関10、調剤薬局29、検査施設6）  
【参加住民数】32,361人（3月31日現在）

発行日／平成31年4月18日 発行／埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会事務局  
電話番号／0480(63)0003 FAX／0480(63)0033 URL／<http://www.saitama-tonet.jp>

平成31年3月27日(水)に第18回臨時総会を開催しました。総会では4項目の報告とともに、次の4項目の議題について協議が行われました。

## 1 利根保健医療圏域外住民の「とねっと」参加について承認

住所地に関わらず、「とねっと」参加医療機関を受診されている圏域外住民（患者）の「とねっと」への参加を認め、併せて圏域外住民の参加規程を制定することについて承認されました。

【参加費】最初の年度のみ500円

⇒管理費（事務所費等）へ充当

【納付方法】参加（利用）同意書の提出とともに負担金を納付

【施行期日】平成31年4月1日

## 2 利根保健医療圏域外医療機関の「とねっと」参加について承認

利根保健医療圏域外医療機関の「とねっと」の参加を認め、併せて圏域外医療機関の参加規程を制定することについて承認されました。

【参加費】中核病院：20,000円（救急参照のため）

病院：20,000円

診療所：10,000円

⇒システム事業費（医療機関現地サポート対応サービス）へ充当

【納付方法】口座振替又は集金

【施行期日】平成31年4月1日

## 3 「とねっと」の対象区域の拡大について承認

「とねっと」の対象区域については、これまで利根保健医療圏の区域に限定していたが、この対象区域を利根保健医療圏域外にも拡大するための協議会規程の一部改正について承認されました。

【施行期日】平成31年4月1日

## 4 平成31年度事業計画及び収支予算について議決

平成31年度の事業計画と収支予算が議決されました。

【予算額：13,300千円（前年度比△1,428千円）】

<平成31年度事業計画>

- ・医療機関・歯科医療機関・調剤薬局の参加募集
- ・住民・患者の参加（利用）募集
- ・圏域外医療機関等の参加募集
- ・圏域外住民（患者）の参加（利用）募集
- ・臨床検査施設の参加募集
- ・シンポジウムの開催（会場地：白岡市）

《主な目標値》（ ）内はH31.3.31現在の実績数

- ①参加医療機関等数（歯科、調剤薬局、検査施設含む）  
211施設（147施設）

②圏域外医療機関の参加数 5施設

③参加住民・患者（利用）者数 36,300人（32,361人）

④圏域外住民（患者）の参加者数 100人

⑤医療機関でのアクセス数

・病院・診療所・調剤薬局→中核病院 600件（491件）

⇒病名・検査結果・画像・処方・アレルギー・注射の情報を参照

・中核病院→病院・診療所・調剤薬局 80件（54件）

⇒検査結果、調剤情報を参照

### ◆◆◆お知らせ◆◆◆

去る3月2日（土）に地域医療ネットワークシンポジウムを開催しました。

【時間】13時30分～15時50分

【場所】日本工業大学 学友会館（宮代町）

【実施主体】主催：埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会  
共催：埼玉県

【参加者数】131人

【概要】

(1) 第1部 基調講演

<テーマ>

「とねっと」の現状と今後の展開について

<講師>

済生会栗橋病院院長 長原 光 氏

(2) 第2部 パネルディスカッション

<テーマ>

「とねっと」の現状と今後の展開について

<コーディネーター>

城西大学経営学部教授 伊関 友伸 氏

<パネリスト>

協議会長、加須市長

大橋 良一 氏

済生会栗橋病院院長、ヒューマンネットワーク部会長

長原 光 氏

厚生労働省 医政局 研究開発振興課 医療技術情報推進室長

南川 一夫 氏

公設宮代福祉医療センター長

石井 英利 氏

埼玉東部消防組合 宮代消防署 救急隊長

柳澤 利明 氏

とねっと利用者、宮代町民

大山 満喜子氏

【来場者からの主な意見】

○在住者だけでなく利根保健医療圏の病院を受診している患者でも参加できるようにしてほしい。

○圏域だけにとどまらず、埼玉県全体、関東、全国まで拡大していただきたい。

○幼児の頃からの参加が必要との思いを強く持った。

○利用者拡大への取組を積極的にしてほしい。